

会議名	第6回新城地域協議会		公開
日時	令和3年10月14日(木) 午後7時00分～午後8時30分	場所	市役所本庁舎4階 会議室
出席者	(委員) 今泉仁、岡山博、矢賀美紀代、浅田昌弘、坂巻克彦、清水利高、 今泉澄夫、佐本達俊、太田芳伸、高木猛至、酒向雅子、本田廣美、 松井利文、今泉訓行、後藤幸子、鈴木雅晴、浅岡勝、石黒謙治、 伊藤誠、今泉栄		
	(事務局) 自治振興課：加藤課長、早川副課長、岡本主任 新城自治振興事務所：大岩主任		
欠席者	夏目工、大橋さよ子	傍聴者	なし
配布資料	次第、地域活動交付金申請書の写し、新城地域自治区予算事業に関する建議書(案)、新城地域自治区地域協議会に関する運営要綱、令和3年度新城地域自治区地域活動交付金募集要項		

### 議題・議事・発言等(要点記録)

<p><b>1 開会、2 会長あいさつ</b>  会議成立の報告及び会議録署名委員の指名  (本田廣美委員、松井利文委員)</p> <p><b>3 説明</b>  事務局より審査の流れについて説明した。</p> <p><b>4 公開審査</b>  申請のあった2件の審査を行った。うち1件は以下のとおり審査を行った。</p> <p>(1) 団体からの事業説明 5分  (2) 委員からの質疑応答 7分  (3) 採点票への記入及び説明者の交代 3分</p> <p>申請額10万円以下の説明省略申請1件は以下のとおり行った。</p> <p>(1) 委員からの質疑応答 7分  (2) 採点票への記入 3分</p> <p>①「田町の清水」の有効利用(田町の清水を守る会)  (委員) 守る会であるため、清水を守っていくことで十分だと思うが、一歩進んで災害時にバケツで汲み出すとどれぐらいバケツ量があるのか、それから本当に災害が起こって大勢詰め掛けた時にどうするかとか、そういうような、今度はこちらの方の検討はなされたことがあるか。  (申請者) 今の質問だと、バケツそのものは本町では50個用意してある。50個用意してあるが、どのくらいの方が持ちに来られるとか、災害が発生した場合にそこまで辿り着けるかという色々なケースがいっぱいあるため、そこま</p>
---

では考えはしたけども、回答はできなかった。

## ②「写真で見る栄町区のあゆみ」編纂事業

(栄町公民館運営委員会 区民相互交流事業部会)

(委員) 今年2月に橋向として橋向のお宝発見という本を出したが、これに対して一番欲しい方がどういう方かということ、何らかの事情で転出された方、こういう方がいまだに本はないかということで問合せがある。あと5部ぐらいしかないから断っている。転入の方には橋向を見てくださいということでそれを差し上げる。そういうことで250部刷ったが、それでも足りない。これから検討材料に是非していただきたいのは、橋向170軒で250部でも足りないという部分で、栄町はもっと多いと思うので、300部と書いてあるが、その辺を是非考慮していただきたい。

(申請者) 前にその本を見せていただいて、大体あのような内容、栄町は史跡が少ないため、あのような内容とはちょっと違うが、私も長いことずっと、5年前まで2～30年ぐらい海外にいたため、来た時に分からない。何かあればいいと思ったが無かったため、そういうのも含めて色々皆と話しして作ったらいいかなということで、今回提案した。

(委員) 事前に回答いただいた中の質問に対して、こういった資料を整理することで、時事の写真とともに栄町区の歴史を理解して、今後どのようなまちづくりをするか、住民全体で区の将来像を考える契機となると回答をいただいているが、こういった資料を私も他の地区のやつを見たが、どの地区といっても昔私が住んでいた地区であるが、作成された本が自分が50年ぐらい前からの記憶しかないが、それはもっと古くから明治時代からの写真集になっているが、それを見てもこれからどうしようという風な考えは出てこなかった。ただ単に思い出というだけで終わってしまって、懐かしいで自分は終わったものであるから、皆さんのその部会として今の栄町をどういう風に捉えているのか、そしてこの事業を成し遂げて、栄町をどういう風にしていきたいのか、今その方向付けができていたら教えていただきたいと思う。

(申請者) どういう風にするかというのは、事前質問の答えにも書いたが、栄町のまちも商店が少なくなって、どちらかという宅地地帯みたいになりつつある。そのようなこともあるため、過去の状況から率直に変化していることを捉えて、今後、栄町としてどういう形を考えたらいいのか、無理してもとへ戻すのか、いや戻さずにそのまま行くのかというそういう議論ができればいいと思っている。

## 5 審議 (非公開)

### ・地域活動交付金最終審議

事務局で集計した審査の結果を説明し、地域協議会としての最終的な審議を団体ごとに順番に行った。採点しなかった委員は協議から外れて審査を行った。

(審議の流れ)

①事業の採択及び不採択についての採決

②採択について付すべき地域協議会としての意見・条件について協議した。

申請事業2事業全てが採択基準の30点以上であったため、採択となった。

事業内容について条件付けはなく、協議会からの応援メッセージ等について、申請団体へ伝えることとなった。

## 6 議事

### (1) 地域活動交付金事業三次募集について

地域活動交付金募集要項により、地域活動交付金の予算に残額がある場合、追加募集をすることができるかとされているため、地域活動交付金を三次募集するかどうか協議され、三次募集は行わないとして決定された。

#### 主な意見

(委員) 日程上も大変であるし、それから2回やって2回目に2件しか出なかった。あと短い期間で何かやること自体が難しいから出ないのではないかと思うため、もうこれで終わろうという意見である。

### (2) 令和4年度新城地域自治区予算事業計画について

事務局より資料に沿って説明し、その後令和4年度新城地域自治区事業計画について、挙手多数により原案のとおり決定された。

### (3) 令和4年度新城地域協議会の委員構成について

事務局より資料に沿って説明し、その後令和4年度新城地域協議会の委員構成については、変更しないということで、挙手多数により決定された。

### (4) 令和4年度地域活動交付金の募集要項について

事務局より資料に沿って説明した。議題の件については11月11日(木)に開催予定の地域活動交付金分科会で検討し、11月13日(木)に開催予定の新城地域協議会で決定することとなった。

#### 主な意見

(委員) この要綱で今まで困ったこととかないか。なければこのままで良いと思う。

## 7 その他

今後の日程について事務局から連絡した。

### (1) 第3回地域計画分科会

令和3年11月4日(木) 午後7時から 新城市役所3階 災害対策本部室3

### (2) 第3回地域活動交付金分科会

令和3年11月11日(木) 午後7時から 新城市役所4階 4-1会議室

## 8 閉会